3月下席より"真打"昇進。 滋賀県出身の江戸落語家 三遊亭わん丈さんによる SDGs落語があります。



琵琶湖・淀川流域シンポジウム

水を意識し つながりを感じる

健全な水循環の継承に向けてる

琵琶湖・淀川流域は、わが国を代表する大流域です。関西の社会、経済、文化の基盤として、 約1,700万人の暮らしや産業の発展を支えています。

しかし、気候変動等に伴う琵琶湖等の水不足、河川や大阪湾の生態系等に影響を及ぼす プラスチックごみ問題など、様々な課題も現れています。

「琵琶湖・淀川流域シンポジウム」では、三遊亭わん丈さんのSDGs落語や、

専門家による基調講演・話題提供があります。

また、地域で様々な環境保全活動等を実践している若者たちとともに、

いのちの源である水をどう守っていくのかについて考えます。

大阪・関西万博公式キャラクター 「ミャクミャク」が今年もシンポ ジウムの応援に来てくれるかも!

参加

会場参加は 要申込

日時

令和6年3月14日余 14:00 ~ 17:15 (開場 13:00) 申込締切

令和6年 3月8日⊕

会場

グランフロント大阪[ナレッジシアター] (大阪市北区大深町3-1 グランフロント大阪北館4階)

定員

会場:約300名(先着順) 関西広域連合公式YouTubeチャンネルでライブ配信あり https://www.youtube.com/@kouikikansai/streams



プログラム

14:05

特別講演

「拝啓 浦島太郎さん」~琵琶湖・淀川流域ver. ~

江戸落語家

三遊亭 わん丈 氏

滋賀県初の江戸落語家(一般社団法人落語協会所属。今年3月に真打昇進)で、古典落語から創作落語まで幅広いネタをもつ三遊亭わん丈さんに、琵琶湖・淀川流域に関する環境問題についてのご講演のほか、SDGsに関する落語をご口演いただきます。



14:40

基調講演

水循環の仕組みと気候変動等に伴う水不足リスク

京都大学防災研究所 教授

田中 賢治 氏

淀川流域全域の水循環を把握するための陸面過程モデルやダム操作モデルを概説し、現状の水循環の再現結果を紹介するとともに、今後想定される気候変動の影響により水循環や水資源リスクがどのように変化するかについて、ご講演いただきます。



15:20

パネルディスカッション

貴重な水を将来に引き継ぐために

話題提供 ①

淀川左岸地域を中心とした流域連携活動の取り組み

摂南大学 理工学部 教授

石田 裕子氏

2000年頃から各地で市民による河川整備や親水活動が活発に行われてきました。淀川左岸地域でも、行政・市民団体・大学生等が連携して、河川・水辺の整備活動や体験活動を実施してきました。本講演では、これらの取り組みについて紹介します。



話題提供 ②

プラスチック汚染に立ち向かう ~脱プラスチック、そしてサーキュラーエコノミーへ~

同志社大学 経済学部 准教授

原田 禎夫 氏

海や川のごみ問題を通して、プラスチック汚染の全体像やプラスチックごみの発生抑制に向けてどんな取り組みが必要なのかを考えます。



活動紹介

海から、川から、まちから考えるごみ問題

同志社大学、大阪商業大学、京都橘大学の学生らが、各地でのボランティア活動等を紹介します。



海ごみ清掃活動の様子

会場参加型ディスカッション

会場参加者から質問を受け付けます。

パネリスト

三遊亭 わん丈氏、田中 賢治氏、 石田 裕子氏、原田 禎夫氏、 学生

モデレーター

琵琶湖・淀川流域対策に係る研究会座長、 京都大学防災研究所 教授

多々納 裕一氏



アクセス

- ▶ 大阪駅中央北口アトリウム広場より連絡デッキで直結
- ▶ グランフロント大阪 北館内のエスカレーター またはエレベーターで4Fへ上がる

申込方法

下記サイトの申込フォームより必要事項を記入の上、お申込みください。

https://forms.gle/EedQF6aBqwq7JH8x9



問合先

関西広域連合 本部事務局 地方分権課

TEL: 06-4803-5674 FAX: 06-6445-8540 E-mail: biwako-yodogawa@kouiki-kansai.jp